

平成9年（1997年）の主な火山活動

噴火が確認された火山は秋田焼山、桜島、諏訪之瀬島の3山であった。このうち秋田焼山は1951年（昭和26年）以来50年ぶりの噴火であった。

そのほか、安達太良山では、昨年からの火口底の泥水の噴出が継続し、新潟焼山では、年末になってから噴煙の量が多い状態が続いた。

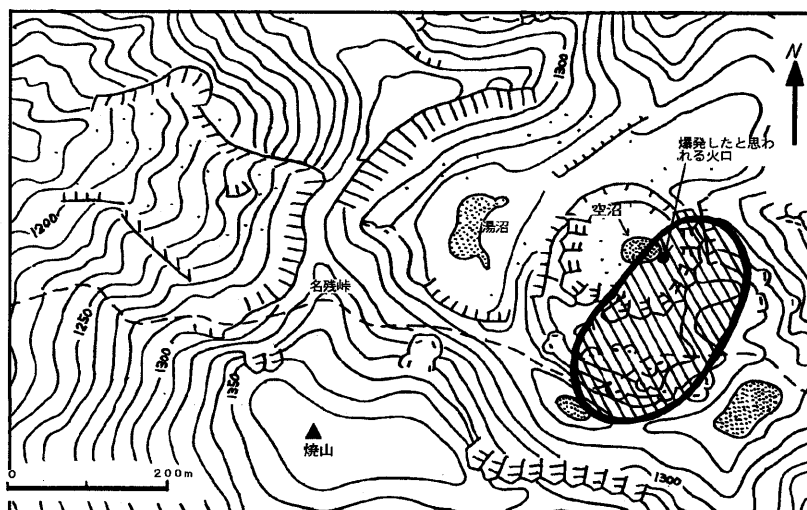
渡島大島

5月14日に渡島大島付近を操業中の漁船が、西側山腹から立ち昇る噴煙または水蒸気を目撃したとの通報があった。このため、17日に第一管区海上保安部の巡視船の協力を得て海上から観測を行ったが、目撃されたと思われる箇所は堆積物に覆われ、噴煙・噴気等は確認できなかった。

秋田焼山

5月11日に東山麓の澄川温泉付近で地すべりが発生したが、この前後に現場付近の斜面での水蒸気爆発が防災機関等により確認された。

8月16日に山頂部で噴火（水蒸気爆発）した。同日午前11時頃から12時頃にかけて、水蒸気爆発に伴うと推定される連続的な火山性微動が観測され、その後地震活動が活発化した。19日には更に地震回数が急増し448回に達したが、21日以降は減少して、ほぼ噴火前の状況に戻った。この噴火に伴い、仙台管区気象台と秋田地方気象台は17日と18日に現地観測を実施し、山頂部の空沼（からぬま）の南東部で、直径およそ20mの火口を確認した。火口の周辺では直径約20cmの噴石が見られ、泥状の火山灰が南側約300mまで飛散していた（下図参照）。この噴火により、仙台管区気象台と秋田地方気象台は、水蒸気爆発があった模様との臨時火山情報第1号を、16日18時45分に発表した。この噴火による被害は報告されていない。



第1図 噴火した火口と泥状の火山灰が飛散した範囲（斜線部分）

安達太良山

沼ノ平火口では、泥水の噴出と火口南西部の地熱地帯の拡大が、昨年から継続している。

伊豆東部火山群

3月3日から、伊東市の汐吹崎沖合から城ヶ崎沖合にかけてを震源とする群発地震が始まり、4日には低周波地震が観測された。この群発地震に伴い、東伊豆の体積歪計に縮みの変化が観測され、大崎の傾斜計に南西上がりの変化が観測された。最大の地震は4日12時51分のM5.7であった。26日には活動は収まった。伊東市鎌田における日地震回数の最高は7日の2,001回、3月の地震回数は9,373回に達した。

新潟焼山

10月下旬から、噴煙の量が増加した。このため、新潟地方気象台は11月12日に噴煙の量がやや多い状態が続いている旨の臨時火山情報第1号を発表した。

九重山

星生山の北西約3～10kmを震源とする火山性地震がたびたび多発した。

阿蘇山

11月9日と24日に、中岳第一火口の南側火口壁から断続的に土砂が噴出した（土砂の噴出は平成8年（1996年）7月30日以来）。

桜島

たびたび噴火・爆発があった。年間の噴火回数は45回で、そのうち35回は爆発的な噴火であった。

諏訪之瀬島

鹿児島県の委託観測によると3月24日と25日、4月16日と17日に少量の火山灰を噴出した。

●平成9年（1997年）の主な火山災害及び事故

火山活動による被害はなかったが、八甲田山、安達太良山、阿蘇山で火山ガスによる死亡事故が相次ぎ、火山ガスに対する危険性が大きくクローズアップされた。

日付	火山名	要因	概要
7月12日	八甲田山	火山ガス	山麓の田代平で、窪地内に滞留していた炭酸ガスにより、レンジャー訓練中の陸上自衛隊員3名が死亡。
9月15日	安達太良山	火山ガス	沼ノ平で、硫化水素ガスにより登山者4名が死亡。
11月23日	阿蘇山	火山ガス	中岳第1火口付近で、亜硫酸ガスと見られる火山性ガスにより、観光客2名が死亡。

表1. 平成9年の月別火山活動状況

火山名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
雌阿寒岳					●							
十勝岳	●	●	●	●	●	●	●		●	●		
樽前山	●	●		●	●					●		●
渡島大島					●							
八甲田山							●					
秋田焼山					●		●	▲	●	●		
岩手山		●	●	●			●					
吾妻山		●										
安達太良山					●				●	●		
草津白根山												●
浅間山	●		●	●	●	●		●				
新潟焼山										●	●	●
富士山	●							●		●	●	
伊豆東部火山群		●	●			●						
伊豆大島							●					
新島・神津島					●					●		
福德岡ノ場	●	●	●	●	●		●				●	●
九重山	●	●	●	●				●	●			
阿蘇山											●	
雲仙岳											●	
霧島山			●									
桜島			▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲	▲
口之永良部島	●											
諏訪之瀬島			▲	▲								

▲：噴火した火山

●：地震活動や噴煙の高さ等の表面現象に変化が認められた火山

火山活動に関する情報の入った火山

火山体周辺で顕著な地震活動または表面現象等が起きた火山

表2. 平成9年の火山情報の月別発表状況

火山名	情報	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	年計
渡島大島	臨時観測													0
	観測					2								2
十勝岳	臨時観測													0
	観測					1								1
樽前山	臨時観測													0
	観測	1												1
秋田焼山	臨時観測								2	1				3
	観測								11	9	2			22
安達太良山	臨時観測													0
	観測									2				2
新潟焼山	臨時観測											1		1
	観測												1	1
伊豆大島	臨時観測													0
	観測							2						2
九重山	臨時観測													0
	観測	10	4	4	4	5	4	4	5	4	5	4	4	57

※緊急火山情報は発表されなかった。